

## 鳥取県告示第 605 号

次のように保安林の指定施業要件を変更する予定である旨の通知を受けたので、森林法(昭和26年法律第249号)第33条の3において準用する同法第30条の規定により告示する。

平成 19 年 7 月 13 日

鳥取県知事 平 井 伸 治

### 1 指定施業要件の変更予定に係る保安林の所在場所

東伯郡三朝町大字下畑字鹿部谷727の1から727の12まで、727の15、728の1、728の2、729の1、729の2、大字穴鴨字余川谷1296の1、1296の2、1296の3(次の図に示す部分に限る。)、1296の4、1296の5、1296の6(次の図に示す部分に限る。)、1296の11から1296の13まで、1296の14(次の図に示す部分に限る。)、1296の15、1296の16、1296の18・1296の19(以上2筆について次の図に示す部分に限る。)、1296の20、1296の21、1296の23から1296の25まで(以上3筆について次の図に示す部分に限る。)、1296の26から1296の85まで、1296の130から1296の132まで

### 2 保安林として指定された目的

水源のかん養

### 3 変更後の指定施業要件

#### (1) 立木の伐採の方法

ア 主伐に係る伐採種は、定めない。

イ 主伐として伐採をすることができる立木は、三朝町森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

#### (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種

次のとおりとする。

(「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を鳥取県農林水産部森林保全課及び三朝町役場に備え置いて縦覧に供する。)